

『第29回共同通信社杯(GII)』の 勝ち上がり方式・自動番組編成等について

2011年まで4月・10月にそれぞれ開催していた、「共同通信社杯春一番(GII)」・「共同通信社杯秋本番(GII)」を1つに集約し、「共同通信社杯春一番(GII)」を踏襲する形で4月に開催することになったのが「共同通信社杯(GII)」です。共同通信社杯(GII)」には、以下の大きな特徴があります。

「共同通信社杯」は若手選手の登竜門! 特色ある選考基準を採用!!

『共同通信社杯(GII)』 出場選手選考基準

【選考期間】平成24年8月～平成25年1月(6ヶ月間)

【選考基準】※開催時S級在籍

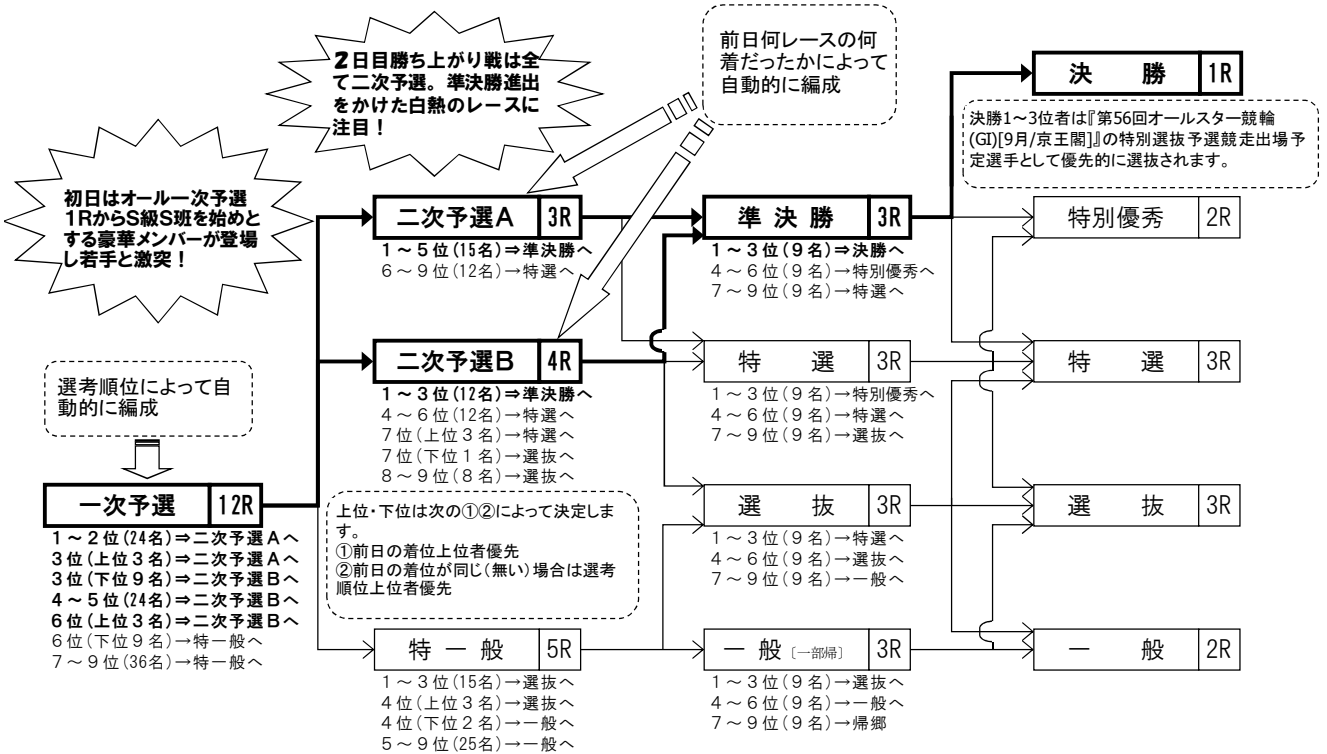
- (1) S級S班在籍者
- (2) ロンドンオリンピック自転車競技トラック種目代表選手
- (3) ロンドンオリンピック自転車競技トラック種目メダル獲得者
- (4) ヤンググランプリ2012(GII)出走者
- (5) 共同通信社の推薦する者3名以内
- (6) 上記(1)～(5)を除く、90期～101期までの各期卒業の選手のうち、選考期間の平均競走得点上位者から順次16名
- (7) 平成24年にS級S班に在籍していた選手のうち、選考期間のGI・GII決勝競走に出走した者、またはGIIIにおいて決勝1～3位までの成績をおさめた者
- (8) 選考期間のFI決勝1～3位回数上位者(同数の場合は選考期間の平均競走得点上位者)

今開催の出場選手は、この選考基準に基づいて選考されました。特に選考基準の(4)や(6)により若手選手が多数出場するのが共同通信社杯(GII)の大きな特徴となっています。

伸び盛りの新鋭選手がS級S班やF Iで活躍するトップレーサーに挑戦することとなるこの開催は、未来のスターを目指す若手選手の「登竜門」と言えるでしょう。

4日制競輪で唯一のオール予選! 初日1Rから豪華メンバーが登場!

第1日	4/26(金)	第2日	4/27(土)	第3日	4/28(日)	第4日	4/29(月・祝)
-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	-----------



勝ち上がり方式で特徴的なのが、**第1日にシード競走は行わず全て一次予選で行う点**、また、**第2日は「優秀競走(着位に関わらず準決勝に進出できる競走 例:競輪祭第2日ダイヤモンドレース等)」を設定せず、全て二次予選(A・B)で行う点**です。初日から全ての選手に平等な条件で優勝を争うこの勝ち上がり方式。毎開催特選シードが約束されているS級S班も気が抜けず、逆に勢いに乗ったニューヒーローの誕生シーンが見られるかもしれません。

【裏に続きます→】

一次予選、二次予選A・Bは自動番組編成方式で実施！

各レースに出場する対戦選手の組み合わせを決定することを「番組編成」と言います。通常開催では、出場する選手の「強さ」・先行やマークなどの「戦法」・所属府県の「地区バランス」等を勘案し、(公財)日本自転車競技会が番組編成を行っています。

今回の「共同通信社杯 (GⅡ)」では、選考順位や着位などを基にあらかじめ決められた枠に入れて出場レースを決定する「自動番組編成方式」を一次予選と二次予選A・Bに採用しています。(裏面の「勝ち上がり方式」もご参照ください。)

★第1日(4月26日 金曜日)一次予選の自動番組編成について(4/24 現在)

編成種目	割り振るレース	選考順位									
		1位	25位	26位	51位	52位	75位	76位	99位	100位	
一次予選	第Aレース	1位	25位	26位	51位	52位	75位	76位	99位	100位	
	第Bレース	2位	24位	27位	50位	53位	74位	77位	98位	101位	
	第Cレース	3位	23位	28位	49位	54位	73位	78位	97位	102位	
	第Dレース	4位	22位	29位	48位	55位	72位	79位	96位	103位	
	第Eレース	5位	21位	31位	47位	56位	71位	80位	95位	104位	
	第Fレース	7位	20位	32位	46位	57位	70位	81位	94位	105位	
	第Gレース	8位	19位	34位	45位	58位	69位	82位	93位	106位	
	第Hレース	9位	18位	35位	44位	59位	68位	83位	92位	107位	
	第Iレース	10位	17位	36位	43位	60位	67位	84位	91位	108位	
	第Jレース	11位	16位	37位	42位	61位	66位	85位	90位	補欠1	
	第Kレース	12位	15位	38位	41位	62位	65位	86位	89位	補欠2	
	第Lレース	13位	14位	39位	40位	63位	64位	87位	88位	補欠3	

★選考順位一覧

順位	氏名	順位	氏名	順位	氏名
1	武田豊樹	40	鈴木謙太郎	79	藤原憲征
2	浅井康太	41	東口善朋	80	松川高大
3	村上義弘	42	宗景祐樹	81	上原龍
4	成田和也	43	稲垣裕之	82	松坂洋平
5	長塚智広	44	神山拓弥	83	岩見潤
欠	佐藤友和	45	兵藤一也	84	爲田学
7	深谷知広	46	荒井崇博	85	安東宏高
8	山崎芳仁	47	渡邊晴智	86	北野武史
9	岡田征陽	48	矢口啓一郎	87	山下渡
10	渡邊一成	49	志智俊夫	88	朝日勇
11	村上博幸	50	海老根恵太	89	橋本強
12	伏見俊昭	51	十文字貴信	90	志村太賀
13	大塚健一郎	52	齊藤努	91	成清貴之
14	神山雄一郎	53	山田裕仁	92	和泉田喜一
15	佐藤慎太郎	54	小嶋敬二	93	和田圭
16	平原康多	55	三谷将太	94	鳥越靖弘
17	脇本雄太	56	飯野祐太	95	梶應弘樹
18	小倉竜二	57	朝倉佳弘	96	友定祐己
19	飯嶋則之	58	阿竹智史	97	松岡篤哉
20	金子貴志	59	小岩大介	98	川木敬大
21	藤木裕	60	鈴木誠	99	森川剛
22	合志正臣	61	矢野昌彦	100	伊原克彦
23	南修二	62	濱口高彰	101	井上嵩
24	新田康仁	63	田中晴基	102	坂本貴史
25	三宅達也	64	松岡貴久	103	竹内雄作
26	新田祐大	65	稲川翔	104	小松崎大地
27	中村淳	66	勝瀬卓也	105	稲毛健太
28	岩津裕介	67	北津留翼	106	馬場和広
29	川村晃司	68	池田勇人	107	河端朋之
欠	市田佳寿浩	69	渡部哲男	108	窓場千加頼
31	小野俊之	70	牛山貴広		[補欠選手]
32	中川誠一郎	71	山内卓也	補1	早坂秀悟
欠	木暮安由	72	稲村好将	補2	藤田大輔
34	加藤圭一	73	筒井敦史	補3	佐々木雄一
35	林雄一	74	原田研太郎	補4	小林則之
36	芦澤大輔	75	小笠正義	補5	山田久徳
37	山口富生	76	岡部芳幸	補6	屋良朝春
38	五十嵐力	77	武井大介	補7	黒木誠一
39	菊地圭尚	78	渡辺十夢	補8	小川祐司

第1日一次予選は、出場選抜を受けた際に付与された選考順位に従い、上の表にあてはめて割り振りをを行います。

欠場者が出た場合は原則として、選考順位が欠場者の次位の選手を欠場者が割り振られることになっていたレースに割り振り、以下順次繰り上げるような形で割り振りをしなします。108位の選手が割り振られることになっていたレースには補欠選手を繰り上げて編成します。

また、各レースの車番およびレース番号(第×レース)は、この編成結果を受けて、(公財)日本自転車競技会が決定します。

★第2日(4月27日 土曜日)二次予選A・Bの自動番組編成について

進出先種目	一次予選の着位	一次予選の競走番号											
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
二次予選A	1位	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C
	2位	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A
	3位	※一次予選3位者の中で選考順位最上位者から「C→A→B」の順に割り振る(3名)											
進出先種目	一次予選の着位	一次予選の競走番号											
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R
二次予選B	3位	※一次予選3位者の中で選考順位第4位者から「ア→イ→ウ→エ…」の順に割り振る(9名)											
	4位	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
	5位	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア
	6位	※一次予選6位者の中で選考順位上位者から「イ→ウ→エ」の順に割り振る(3名)											

二次予選A・Bは、一次予選の競走結果で上表の通り自動的に編成します。

たとえば、1Rで1位となった選手は、上表二次予選Aの「A」レースに当てはまる他選手(3R2位・4R1位…)と対戦することになります。

また、一次予選で3位となった選手は、選考順位上位3名が二次予選Aに、下位9名が二次予選Bに進出します。

この編成結果を受けて、(公財)日本自転車競技会が二次予選A・Bの車番・レース番号を決定します。